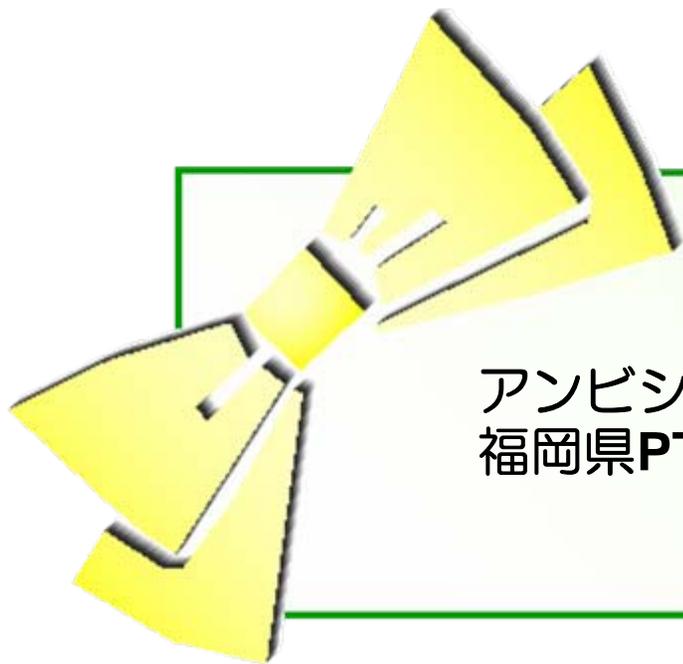


平成18年度 アンビシャスふくおか家庭教育宣言事業のまとめ



アンビシャスふくおか家庭教育宣言事業
福岡県PTA連合会家庭教育宣言事業

アンビシャスふくおか家庭教育宣言事業の概要

趣旨

「すべての教育の出発点」である家庭教育を充実するため、小・中学校のPTAが中心となり、家庭の教育力の向上を図る実践活動に取り組むとともに、県民への啓発を図る。

<実施状況>

平成18年度実施校・・・小中学校138校
参加児童生徒数・・・・・・37,000人

アンビシャスふくおか家庭教育宣言の実践内容

- ①実態把握
（事前・事後のアンケート実施）
- ②事前研修会
（実践活動の意欲付け）
- ③具体的な家庭教育宣言・実践活動
- ④事後研修会（評価）

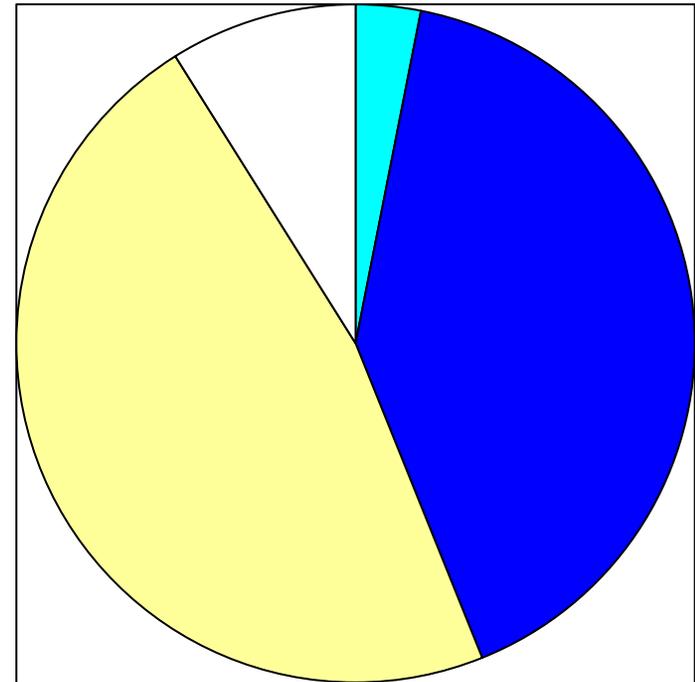
アンケートから見える変化①

親からみた子どもの変化

低学年：44%
高学年：41%
中学生：28%

低学年ほど効果あり

家庭教育宣言をして、子どもに何か変化がありましたか。
(低学年)



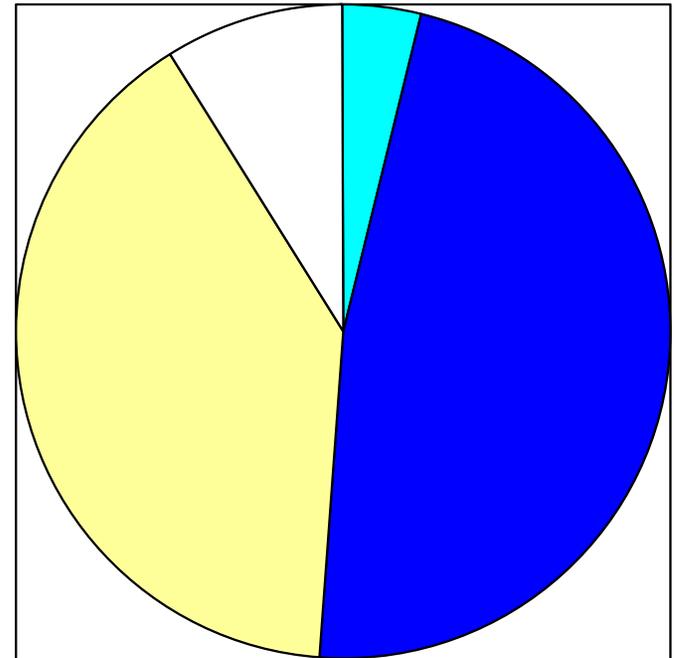
■ 大変あった ■ あった
■ あまりなかった □ なかった

アンケートから見える変化②

親の変化

低学年の親: 51%
高学年の親: 45%
中学生の親: 32%

家庭教育宣言をしてあなたに
変化がありましたか。
(低学年)



■ 大変あった ■ あった
■ あまりなかった □ なかった

- ・ 親自身のあり方
- ・ 子どもの躰の大切さ
- ・ コミュニケーション

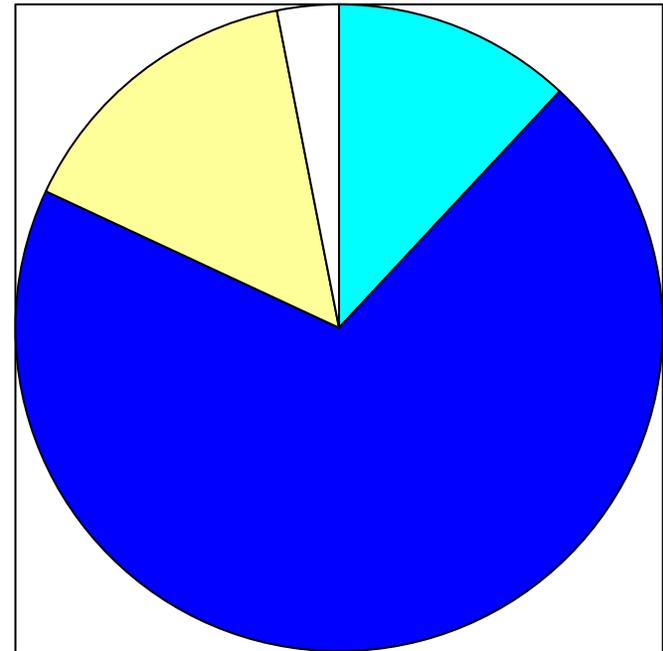
アンケートから見える③

親の継続の意志

低学年の親：82%
高学年の親：79%
中学生の親：72%

事業成果＝十分にあり

家庭教育宣言で実行したことを今後も続けようと思いますか。
(低学年)



■ 大変思う ■ 思う
■ あまり思わない □ 思わない

PTA家庭教育宣言事業の感想

新宮町立新宮東小学校 「〇〇家宣言週間」の取組

◆普段夕食時にテレビがついている我が家です。画面に釘付けだったりと気になることが多かったのですが、この一週間しっかりと座り、一生懸命食べる姿を見ることができました。(略)早寝に関しても、寝付くまでの会話も増え、朝の目覚めもすっきりで、気持ちのいい思いをしました。当たり前前のができていなかったことに気づいたし、こんな簡単な努力で一日のリズムが整うのなら、意識して続けていきたいと思いました。

(〇〇家宣言後の保護者感想)



アンビシャスふくおか家庭教育宣言事業
を通してわかったこと

- ①子どもの変容
 - ②親の意識の変容
 - ③親子のあり方の変容
 - ④学校と連携する意義や連携のしかた
- 

家庭教育宣言のすすめ

- 家庭教育宣言で取り組むことは、子どもの生活リズムを整えるチャンスです。
- 家庭教育宣言は親子のコミュニケーションのきっかけにできます。

(資料) 事後アンケート 保護者取組の評価